

コロンビア月例報告（11月分）

経済情勢

2015年12月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 27日、中銀は政策金利を0.25%引き上げて、5.50%とした。
- アルバレスーコア商工観光相は、コロンビアはAPECに参加する準備はできており、今般のAPEC出席は、コロンビアの立場を再表明するという観点から非常に有意義であった旨述べた。
- ペニャロサ次期ボゴタ市長は、2017年2月にボゴタメトロ整備に係る入札を行い、同年下期に建設を開始する旨発表した。

II 主な出来事

<国内情勢>

(1) 経済見通し（10日及び26日、当地紙報道）

OECDは、2015年通年のコロンビア経済成長率を2.8%と予想した。

カルデナス財務・公債相は、2015年通年のコロンビア経済成長率を3.3%、2016年の同成長率を3.5%と予想している旨述べた。

(2) 政策金利（27日、中銀プレスリリース）

27日、中銀は8月及び9月に続いて、10月の消費者物価上昇率（対前年同月比）が5.89%となったこと、コロンビア・ペソのドルに対する減価による輸入コストの増加、エル・ニーニョ現象に起因する経済活動への懸念、世界経済の先行き不透明感、米国の利上げの

可能性が高まったこと等を受けて、政策金利を0.25%引き上げて、5.50%とした。

(3) 税制改革（10日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債相は、2016年3月を目処に税の公平性及び税制委員会の助言をもとにした税制構造改革法案を国会に上程する旨発表した。

(4) 第4世代道路網整備プロジェクト（4G）（20日、当地紙報道）

ANI（運輸省インフラ庁）は、第1段階のコンセッション契約のうち5つのプロジェクトで建設が開始された旨発表した。なお、第4世代道路網整備プロジェクト（4G）で建設が開始されたのは初めてである。

(5) ボゴタメトロ整備計画（26日、当地紙報道）

エンリケ・ペニャロサ次期ボゴタ市長（当館注：2016年1月1日からボゴタ市長に就任）は、2017年2月にボゴタメトロ整備に係る入札を行い、同年下期に建設を開始する旨発表

した。なお、工期の短縮化及び予算の関係から地下ではなく高架式に計画を変更する方向で検討している。

(6) 運輸マスタープラン (23 日, 当地紙報道)

コロンビア・インフラ会議所の定例総会において、コロンビア政府は運輸マスタープラン 2015 年～2035 年を発表した。同プランは副大統領、運輸省、運輸省インフラ庁及びコロンビア・インフラ会議所がまとめたもので、毎年 10.4 兆ペソ (約 32.5 億ドル) の予算を必要とするものである。

(7) 企業動向

ア マツダ自動車 (21 日, 当地紙報道)

ファビオ・サンチェス・マツダコロンビア会社 (CCA:Compania Colombia Automotriz) 社長は、2015 年コロンビア市場における自動車販売台数の占有率目標は 6%、販売台数は 16,000 台である旨述べた。

イ パナソニック (3 日, 当地紙報道)

パナソニック・ラテンアメリカ社社長は、オーディオ、ビデオ、電話等の小型家電製品がコロンビア国内市場で成長しており、コロンビアはラテンアメリカ地域で 3 番目に重要な市場である旨述べた。

ウ Drummond 社 (30 日, 当地紙報道)

セサル県行政裁判所は、Fenoco 社に対する夜間操業停止処分を解除した。

<対外経済関係>

(1) 対韓国関連 (7 日, 当地紙報道)

在コロンビア韓国大使館及びコロンビア政府の主導の下、社会復帰支援機構 (ACR:Agencia Colombiana para la Reintegracion) が開催した会合において、コロンビアに進出する韓国企業約 40 社は、コロンビア政府が武装解除した非合法武装勢力メンバーに実施している社会復帰支援等に関心がある旨表明した。

(2) 対中国関連 (20 日, 当地紙報道)

コロンビア農牧庁 (ICA) 及び商工観光省コロンビア貿易振興機構 (PROCOLOMBIA) 等は中国を訪問して、牛肉、粉乳、冷凍エビ、アボカド、タマネギ及び花卉を中国市場に輸出するために、中国当局の衛生植物関係者と会合をもった。

(3) 対パナマ関連 (28 日, 当地紙報道)

世界貿易機関 (WTO) は、パナマから入ってくる繊維及び靴に対してコロンビアが課す関税は不当であるとして、パナマの訴えを支持した。アルバレスーコレア商工観光相は今後、上訴する予定である旨述べた。

(4) 太平洋同盟 (19 日及び 27 日, 当地紙報道)

太平洋同盟加盟国は太平洋同盟のポジション強化を図るため、第 23 回 APEC 首脳会議に出席した。

25 日、太平洋同盟加盟国の各国大使及び各国貿易振興機構は中国で行われた投資フォーラムに参加した。コロンビアは中国投資家に対して道路整備、太平洋及び大西洋側の港湾整備、鉄道網整備、ボゴタメトロ等のプロジェクトについて説明した。

(5) APEC 関連 (20 日, 当地紙報道)

アルバレスーコリア商工観光相は, コロンビアは 22 番目の加盟国として, この重要な APEC という枠組みに参加する準備はできており, 今般の APEC 出席は, コロンビアの立場を再表明するという観点から非常に有意義であった旨述べた。

(6) OECD 関連 (14 日, 当地紙報道)

シモン・ガブリア DNP (企画庁) 長官は, OECD 加盟審査プロセスにおいて地域開発委員会及び規制政策委員会から承認を得た旨発表した。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

9 月の実質工業生産指数 (加工コーヒー豆を除く) は前年同月比+2.0%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

9 月の実質小売売上高指数は前年同月比+2.8%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

10 月の消費者信頼感指数 (ICC) は, 6.8%と前月 (4.3%) を 2.5 ポイント上回り, 前年同月比では 14.8 ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

10 月の石油生産量は日量 99.9 万バレルであり, 前年同月比 0.9%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC 加盟コーヒー生産者による 10 月のコーヒー生産量は 136.8 万袋 (1 袋=60kg) となり, 前年同月比で 24.3%増加した。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

11 月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均 1 ポンド=1.39 ドル (前月は同 1.43 ドル, 前年同月は同 2.06 ドル) であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

10 月の消費者物価上昇率は+5.89% (前年同月比, 以下同), 生産者物価上昇率は▲0.97%であった。

(イ) 雇用

10 月の全国平均失業率は 8.2%と, 前年同月の 9.0%より 0.8 ポイント改善した。また, 主要 13 都市の平均失業率は 8.8%と, 前年同月の 9.7%より 0.9 ポイント改善した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

9 月の貿易収支 (FOB) は, 14.19 億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では, 前年同月比▲43.4%の 28.67 億ドル, 輸入 (CIF) 全体では, 前年同月比▲22.3%の 44.98 億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	2014/9	2015/7	2015/8	2015/9
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	1.3	0.3	2.6	2.0
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	1.2	3.0	4.9	1.5
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	8.7	4.5	5.4	2.8
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	162.5	218.5	185.7	237.5
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	14/10	15/8	15/9	15/10
(ア) 全国平均	7.9	9.1	9.0	8.2
(イ) 主要13都市平均	8.7	9.9	9.7	8.8
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	14/10	15/8	15/9	15/10
(ア) 前月比	0.16	0.48	0.72	0.68
(イ) 前年同月比	3.29	4.74	5.35	5.89
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	14/11	15/9	15/10	15/11
	4.50	4.75	5.25	5.50
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 月初	2,061.92	3,079.97	3,086.75	2,897.83
(イ) 月末	2,206.19	3,121.94	2,897.83	3,101.10
(ウ) 最高値	2,206.19	3,142.34	3,086.75	3,108.70
(エ) 最安値	2,061.92	2,975.13	2,855.74	2,819.63
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 月初	1,625.32	1,210.78	1,210.19	1,217.93
(イ) 月末	1,525.68	1,218.82	1,218.13	1,101.80
(ウ) 最高値	1,640.47	1,265.28	1,280.55	1,225.68
(エ) 最安値	1,525.68	1,202.27	1,210.19	1,092.95
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	14/9	15/7	15/8	15/9
(ア) 輸出額 (FOB)	5,088.7	3,001.9	2,809.1	2,867.1
(イ) 同 年内累計	42,950.0	22,261.3	25,096.1	27,962.6
(ウ) 輸入額 (FOB)	5,538.3	4,759.6	4,242.7	4,286.4
(エ) 同 年内累計	45,169.9	30,736.5	34,979.2	39,265.5
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	14/9	15/7	15/8	15/9
	343.3	426.8	470.2	419.8
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	14/11	15/9	15/10	15/11
注：ボゴタのレギュラーガソリン 1 ガロン当たり	8,495	8,037	7,905	7,818
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	14/10	15/8	15/9	15/10
(ア) 単月	30,523	22,009	21,101	22,355
(イ) 年内累計	265,424	192,797	213,898	236,253

(了)